

実力養成化学スクール

「有機合成化学」研修コース

—有機合成化学の基礎から実践応用まで—

主催 日本化学会

会 期 平成 21 年 9 月 25 日 (金)、26 日 (土)

会 場 化学会館 (千代田区神田駿河台 1 - 5 : JR/地下鉄御茶ノ水駅から徒歩 5 分)

<http://www.csj.jp/kaimu/office/map.html>

募集人員 30 名程度

主 査 大 瀧 幸一郎 (京大院工)

有機化学とは炭素と炭素化合物を扱う化学であり、この炭素化合物が有機分子である。有機化学を学ぶことは、分子の構造と反応の関係を理解することである。簡単な反応であっても実際は数段階の複雑な過程を経て進行する。出発原料がまず最初に不安定な観察できないある物質に変化し、次にこの物質が生成物へと変換される。反応式の背後にあるこのような数段階の過程の内容を反応機構とよぶ。反応機構を考えることによって有機化学は暗記するものではなく理解するものとなる。本コースでは、有機化学の入門として企業の新入社員あるいはもう一度勉強しようとする方々を対象とし、酸化還元反応ならびに炭素-炭素結合生成反応などの基本的反応を中心に解説し、工業的製法に役立つ実践的な話題についても講義します。使用テキスト：レジュメを当日配布。

9 月 25 日 (金) 9 : 50-17 : 00

9 : 50-10 : 00 研修の開催にあたり

10 : 00-11 : 20 有機合成化学の全体像

(京大院工) 大瀧幸一郎

11 : 30-12 : 50 還元反応・炭素・炭素多重結合の還元とカルボニル化合物の還元・

(名大院工) 西山久雄

12 : 50-14 : 10 ランチミーティング

14 : 10-15 : 30 酸化反応—アルケン並びにアルコールの酸化—

(関西大) 石井康敬

15 : 40-17 : 00 C-C 結合生成反応(1)—カルボニル化合物の反応 (アルドール反応と Wittig 反応

(岡山大) 高井和彦

9 月 26 日 (土) 10 : 00-16 : 30

10 : 00-11 : 20 C-C 結合生成反応(2)—カスカップリング反応

(北大院工) 宮浦憲夫

11 : 30-12 : 50 全合成

(東工大院理工) 鈴木啓介

12 : 50-14 : 00 ランチミーティング

14 : 00-15 : 20 **化学工業の重要なプロセスと有機化学**

<<講師選定中>>

15 : 30-16 : 30 まとめ

(京大院工) 大瀧幸一郎

参加費 法人会員 30,000 円、個人正会員・学生会員 15,000 円、非会員 40,000 円、
学生 (非会員) 20,000 円、以上テキスト代含む。

参加申込方法 希望コース名、氏名、勤務先 (所在地・所属・電話・FAX)、E-mail、専門分野 (大学&会社)、会員の有無を記入の上、E-mail にて下記申込先あてお申込み下さい (10 名より催行)。

申込先 担当：松原 FAX(03)3292-6318 E-mail: matsubara@chemistry.or.jp

問合せ：保倉 電話(03)3292-6163 E-mail: hokura@chemistry.or.jp